



塾長あいさつ

荒井貞夫



秋祭り・御神輿の記憶

子供の頃、私が住んでいた田舎の村（群馬県伊奈良村大字板倉）では、大きなイベントは5月に雷電神社の例大祭、8月に盆踊り、11月に御神輿があった。楽しみの少なかった子供時代はこの三つが大きな印象として残っている。中でも御神輿は地元の小さな八幡神社に納められていて、その日だけ神輿蔵から出されて、担ぎ棒を麻縄で締めて、飾り物を着けて完成。

神輿は集落を回る。神輿が来る合図は直径2尺の鐘（黄銅製）を太い竹竿につるして、それを二人で前後に担いで、鐘を石で叩きながら走ってくる。その鐘の音が、神輿がやってくる合図。神輿は集落毎に有力者の大きな家の広い庭に担ぎ込まれて休息し、接待を受ける。

基本は今も同じだ。

ピーヒャラ♪ピーヒャラと篠笛が鳴り、ドンドンカッカ
ドンカッカ♪と祭太鼓が響き、わっしょい！わっしょ
い！と威勢良く御神輿が練り歩く。

世の中はウクライナ対ロシア、イスラエル対ハマス
(パレスチナ)などの悲しいニュースやネットでは心
ない言葉が飛び交ってうんざりしている。

それでもそこから一番遠い反対側にあるのがこの秋祭りだ。電波もスマホも要らない顔の見える
人間関係はホントにいいもんだと思う。



10月6日吉田喜義さんは神輿の会場となる
広場にテントを設置する作業を手伝い、7日には
先崎隆さんが神酒所の設営を手伝った。10時
に和楽備神社の神主（赤尾さん）が来て、神酒所
でお祓いをし、御神輿へ御靈入れを行った。

10月7日にはミニサイズの「子供神輿・山車」
がマンションまでやってきた。祭のはっぴ姿の
おじいちゃんやアニキに先導されながら「ワッ
ショイ！ ワッショイ！」と子ども達の声が響き渡る。なんてかけがえのない時間なんだろう。

子供神輿・山車が立ち上がるときはマンションを代表して塾生の吉田喜義さんが拍子木を「シャシャシャン シャシャシャン シャン」と打って^{みずのと}発を入れた。

子供の時に体験した小さな御神輿の手触りとかわいい「ワッショイ！ ワッショイ！」が大人になって大きく重たい御神輿を担いで威勢の良い「わっしょい！わっしょい！」に繋がっていくだろう。

年に2日の秋祭りは夢のような時間と体験が詰まっていてこのささやかな喜び体験を重ねていくことがきっと豊かな人生になっていくのだと思う。



8日には大人神輿がマンションへやってきて、みんなで担ぎ手の人たちを接待した。

神輿は7分休息後、マンション理事長が拍子木を「シャシャシャン シャシャシャン シャン」と打って発を入れて立ち上がっていった。。

その夜には、マンションの人たち親子40人で打ち上げのパーティをやって大いに飲んで騒いで祭の締めをした。



子供の頃を思い出し、5年ぶりに復活した秋の祭を手伝って、「お祭りは、伝統文化を引き継ぎ地域の交流を広げ、きずなを深め、街を元気にするとともに、子ども達がふるさと蕨を実感することができる、素晴らしい伝統行事だ」と言う事を実感しました。



完

笑楽日塾9月 塾会報告

期 日 2023年10月12日 19時30分～20時15分

会 場 オンライン Zoom 会議

出席者 内田、高木、八木、先崎、吉田、星、清藤、新井(斉)、荒井

欠席者 菊地、荒川、南、新井(邦)、長谷川

*南さんはWord不調が原因で接続できず。20時30分治ったよと電話あり。

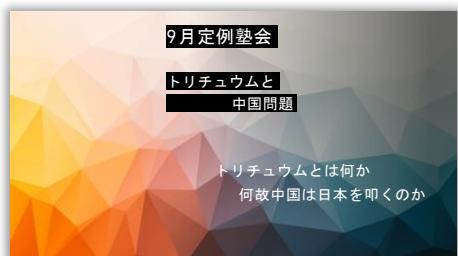
新井邦夫さんはZoomの立ち上げにSecurityナンチャラカンチャラで不具合。

10月は大谷がMLBホームラン王獲得で熱くなったり、藤井が将棋で八冠を達成するなど、日本の若者は凄いなど驚いたり感動したり。気候は猛暑から急に涼しくなって、キンモクセイが10月10日過ぎてから香り出して秋らしくなってきた。今月の塾会は先月と同じくオンラインで、テーマは先月に続いて処理水放出に絡む「トリチウム問題」でした。

1. トリチウム問題—Part2

2011年3月11日東日本大震災が発生して、福島原発で電源が失われたために、原子炉を冷却できなくなってしまった。ルトダウン)という事態になった。

原子炉を冷すために大量の水を掛け続けなければならない。



通常：



今年の4月15日にドイツは全ての原発を停止したが、その政策の発端はこの福島である。

福島第一原発事故を受けて、当時のメルケル政権は、その時点で稼働していた17基の原発のうち、古い原発7基と事故停止中の1基を稼働停止にし、残り9基も2022年末までに段階的に廃炉にする方針を決めた。

福島：



塾会の一つ目に BBC 放送がまとめた報告がかなり的を得たいとの報告があった。

二つ目は批判的な日本人グループの主張が説明されたこと。

それは：

『処理水』と言う表現は間違いで、セシウムやトリチウム、ストロンチウム90、ヨウ素129など多くの核種を含んだ『汚染水』だ。

海外の原発も放出していると言う人がいるが、海外のは核物質に触れていない二次冷却水で、福島のは核物質に直接触れた正真正銘の『汚染水』だという主張だった。

こういう主張が科学的に正しいものか、意図的なものなのか 注目したい。

三つ目は国際原子力機関 IAEA の総会で日本と中国が主張をぶつけ合った事が説明されたこと。



中国代表 処理水を“核汚染水”日本を強く非難

このうち中国国家原子力機構の劉敬副主任は、東京電力福島第一原子力発電所の処理水を「核汚染水」と呼んだうえで「日本は関係国の人々の強い反対をかえりみず、海への放出計画を始め、国際社会の幅広い懸念を引き起こした」と日本を強く非難しました。

高市科学技術相“中国は科学的に根拠のない情報拡散

これに対して、日本の高市科学技術担当大臣は「IAEA のレビューで日本の取り組みは科学的基準に照らして安全であるという結論が示されている。日本政府は科学的根拠に基づき高い透明性をもって国際社会に対して丁寧に説明していく、幅広い地域が日本の取り組みを理解し支持している」と述べました。



その上で、「IAEA の継続的な関与のもと、『最後の一滴』の海洋放出が終わるまで安全性を確保し続ける」と述べ、改めて国際社会の理解と支持を求めました。

さらに高市大臣は中国の演説に反論して「IAEA に加盟しながら事実に基づかない発信や突出した輸入規制をとっているのは中国のみだ」と述べ、中国に対し「科学的根拠に基づく行動や正確な情報発信」を求めました。

さらに中国の代表が発言の機会を求め、環境や人体への影響に関する日本の説明が不十分だなどと主張したのに対し、日本の引原大使は「安全性は日々のモニタリングで証明されている。中国のいくつかの原発から年間に放出されるトリチウムは福島第一原発から放出される計画の量の 5 倍から 10 倍にのぼる」などと反論しました。

IAEA 調査団来日

四つ目は 10 月 16 日から IAEA が日本で処理水の海洋での実態調査をする事が説明されたこと。

福島第一原発の処理水放出をめぐり、IAEA=国際原子力機関の専門家らが、放射性物質の濃度を調査するため来日することについて、中国政府は中国も参加するのに「有効な国際監視にならない」と批判しました。



環境省は、10 月 16 日から IAEA の専門家らが来日して、処理水を放した周辺で海水や魚などからサンプルを採取し、放射性物質の濃度を分析すると発表しました。

IAEA が指名した韓国とカナダ、それに中国の専門家も調査に参加するということですが、これについて中国政府は次のように批判しました。

中国外務省 汪文斌 報道官

「この調査は、以前 IAEA が日本側と協議したことに基づいて行うもので、利益関係国が十分、実質的に参加した長期的かつ有効な国際監視にはならない」

以上でトリチウムの話は終了。この問題はまだまだ続く事になるだろう。汚染水を貯めているタンクが30年も安全か。耐久性はどうか、腐食が発生すれば、汚染水がナマのまま海洋へ流れ出す恐れも出てくる。一方で、中国は日本海産物の輸入をこれから先も禁止し続けるのだろうか。中国の対日政策は間違っていないか。最近の中国からの観光客の増加傾向を見ると、楽観は出来ないが、長くても1~2年ぐらいで解決するのではないだろうか。

2. マンションアドバイザー制度の紹介

熟生からのお願いがあった。それは新井斎さんから「マンションが抱える多くの問題解決のヒントをアドバイスする「マンションアドバイザー派遣制度」を蕨市が設けたので活用して欲しい。蕨市へ申し込めばマンションアドバイザーをマンションへ、いつでも無料で派遣してくれるので、是非活用して頂きたい」

3. 笑楽日塾 記念誌第6号について

2024年4月に記念誌6号を発行する。

記事原稿は、毎月の笑楽日塾便りの記事と塾生の「シニアの風」を活用する。

塾生の投稿が出ている「笑楽日塾の事件簿」(ブログ)記事も使えそう。

塾生からの投稿も歓迎する。

4. 先崎さんがケーブルテレビに登場します

蕨ケーブルビジョン・青木課長から9月29日に連絡がありました。

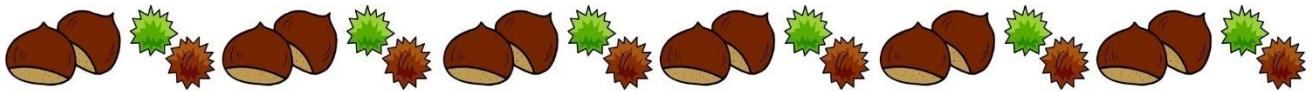
【9月29日から市内の生涯学習フェスティバルが始まり、本日は下蕨と中央地区の取材で回りました。中央公民館では先崎さんのコロコロゲームが展示されていたので撮影しました。

パソコン支援隊の内田さん(お客さまご対応中でしたのでお声がけしませんでしたが…)、ホールでは八木さんをお見かけいたしました。(八木さんの晴れ舞台が撮れずすみません)

今日の取材映像は10月20日~26日に「ハローわらび」の中で紹介予定ですので、お時間がございましたらご覧ください】。

5. 11月の定例塾会

次回は11月9日(木)17時30分~対面で開催する(NAS 5階)。



「シニアの風」

(順番制で行います。2023年10月「シニアの風」投稿は荒川徳広さんでしたが、都合により八木が代行します。次回11月は菊地さんですが、都合がつかない場合は1月予定の先崎さんですので準備の程、宜しくお願ひ致します。)

「これでいいのだ」

八木 守

世の中に名言と言う名言は沢山あります。
その中で、赤塚不二夫さんの代表作「天才バカボン」でバカボンのパパがよく言う「これでいいのだ！」ってどういう意味があるのか？

塚不二夫さんは、すでに他界していますが、たくさんの方から愛された人物でした。私もこの「これでいいのだ！」の意味を閑な時に探ってみました。

漫画家赤塚不二夫。代表作の「天才バカボン」など内容はかなりハチャメチャですが、赤塚不二夫マンガキャラのなかでも、とびっきりすごいのが「バカボンのパパ」。
「バカボンパパ」のいつも自由な行動や言動が笑います。しかし、バカボンパパの言葉になぜか惹かれてしまいます。今回はそんなバカボンパパの名言の中でも、「これでいいのだ」という言葉について、自分の人生や普段の生活に対して、前向きになるその意味をまとめてみました。

「天才バカボン」パパの生い立ち

誕生日は昭和元年(1926年)12月25日生まれ(昭和最初の日)。連載開始が昭和42年(1967年)であったため、年齢は41歳とされています。

血液型はBAKA型という特殊型で、なめると甘い味がすること。

熊本県の七城中学校、東京都のバカ田高校を経てバカ田大学を首席で卒業。

学級委員も務めたようです。

大学時代のあだ名はキャロル、またはノールス(脳がいつも留守だから)。

奥さんであるバカボンのママと出会ったのも大学時代のこと。



「バカボンパパのファッショニ



ハチマキと腹巻を身に付け、口元に髭を生やしています。腹巻きは、ドラえもんと同じような四次元ポケットのようにいろいろなものが入る。鼻毛を伸ばしているように見えるが実はひげで、ハラマキの下に履いているズボンの色はアニメ版第1作目では藤色。

・バカボンパパの「これでいいのだ」の意味

人生の魔法の言葉「これでいいのだ」。
私たちの生活には日々いろいろなことが目の前におきます。良いことも悪いことも。
特に悪いことが起きた時に、心や感情が揺さぶられネガティブになります。
「がんばったけど、ダメだった…」「まわりが嫌になった…」「自分に自信が持てない…」
何かあなたの目の前に起きたことに対し、まずは「これでいいのだ」と考えるようにしてみてください。ぜひ、心の中で「これでいいのだ」とつぶやいてみてください。

・おまけなのだ・蘊蓄(うんちく)

タイトルおよび作中のキャラクター名である「バカボン」の語源は、現在公式には梵語の「薄伽梵」(ばぎやぼん。仏、仙人や貴人の称号)に由来するとされている。

仏教語。梵語バガヴァット(bhagavat)の音写(婆伽婆とも)。世尊(世界中でもっとも尊い者)と意訳する。徳や名声のある人という意味もある。



バカボンのパパの常套句「これでいいのだ」も「覚りの境地」の言葉であるようで、レレレのおじさんも、お釈迦様のお弟子の一人で「掃除」で悟りをひらいたチューラパンタカ(周利槃特=しゅりはんどく)をモデルにしているという。



レレレのおじさん



左:天才バガボンのママとハジメちゃん

中:天才バガボンと「うなぎイヌ」

右:天才バガボンのパパ

これでおわりなのだ。